# 取扱説明書

**AR09 : WJ18**
**[JC023]**

この度は弊社製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
この取扱説明書は保証書と一体になっております。
必ず、お買い上げ日、販売店などの記入をお確かめください。
ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

※ 金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。
ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、弊社お客様相談窓口へご依頼ください。お買い上げ店以外では有料もしくはお取扱いいただけない場合があります。

※ お買い上げ時の電池は、機能や性能を検査するための電池（モニター電池）です。保証期間内でも電池交換は有料となります。

※ 商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。
必ずはがしてお使いください。はがしたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、水分などが付着してさび発生の原因となります。

## 保　証　書
## GUARANTEE

本保証書は日本国内でのみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan.

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 製品名（品番） | | | | |
| 個別式番号 | | 製造番号 | | |
| お客さま | ご住所 | 〒　TEL.　様方 | | |
| | ご芳名 | 様 | | |
| お買い上げ日 | 年　月　日 | 保証期間 | お買い上げ日より 1 年間 | |
| 販売店 | 〒　TEL. | | | |

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
お客様情報につきましては、アフターサービス目的にのみ使用いたします。

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
お買い上げ後 1 年間の保証期間内に、取扱説明書にそった正常なご使用状態で万一不具合が生じた場合には、下記保証規定により無料で修理・調整いたします。

●保証の対象部分：時計本体（ムーブメント・ケース）および金属バンド
●保証を受けるための手続き：
保証の対象となる修理・調整は、時計と本保証書とをご持参・ご提示の上お買い上げ店にご依頼ください。ご贈答・ご転居などにより、お買い上げ店での保証が受けられない場合は「セイコーウオッチ株式会社お客様相談室」に本保証書を添えてご依頼ください。
●保証の適用除外：
上記の保証期間内あるいは保証対象部分であっても、次のような場合には有料修理になります。
・電池交換（取扱説明書をお読みください。）
・誤ったご使用や不注意による故障または損傷、および不当な修理や改造による故障または損傷
・火災・水害または地震など天災地変による故障または損傷
・ご使用中に生じる外観上の変化（ケース・ガラス・バンドの小キズなど）
・本保証書に販売店印およびお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
・本保証書のご提示がない場合

●その他：
・修理の際、ムーブメントを交換したり、ムーブメント・ケース・文字板・針・ガラス・りゅうず・ボタン・バンドなどに外観の異なる代替部品を使用する場合があります。また、ケースごとの一式交換や、修理が困難な場合は同等品との交換になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
弊社製品についての修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。なお、ご不明の点は下記へお問い合わせください。

セイコーウオッチ株式会社　http://www.seiko-watch.co.jp/
全国共通フリーダイヤル　0120-181-671

お客様相談室
〒100-0005　東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル
〒550-0013　大阪市西区新町 1-4-24 大阪四ツ橋新町ビルディング

| 受付番号 | 受付年月日 | サービス内容 | 確認印 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

## ■使用上のご注意とお手入れについて

### ●製品取扱上のご注意

**⚠警告**

●次のような場合、ご使用を中止してください。
・時計本体やバンドが腐食などにより脱利になった場合
・バンドのピンが飛び出してきた場合
※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
●乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。
部品や電池を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
●時計から電池を取り出さないでください。
電池の交換には、専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。
電池は充電しないでください。破裂・発熱・液漏れ・破損などのおそれがあります。
●この時計はスキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要とされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウオッチをご使用ください。

**⚠注意**

●以下の場所での携帯・保管は避けてください。
・揮発性の薬品が発散しているところ（除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど）
・5℃～35℃から外れる温度に長期間なるところ
・高湿度なところ
・磁気や静電気の影響があるところ
・ホコリの多いところ
・強い振動のあるところ
※電池式の場合は、電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。
●アレルギーやかぶれを起こした場合
ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。
●直接蛇口から水をかけることは避けてください。
水道水は非常に水圧が高く、
日常生活用強化防水の時計でも
防水不良になるおそれがあります。

●水分のついたまま、ボタンを操作しないでください。
時計内部に水分が入ることがあります。
※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。
●水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。
防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。
●入浴やサウナの際は、ご使用を避けてください。
蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。
●その他のご注意
・商品の分解・改造はしないでください。
・乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
ケガやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
・使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
・提げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
衣類や手、首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

### ●お手入れについて

日ごろからこまめにお手入れしてください。
・水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
・海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。
その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどして から洗ってください。
※非防水・日常生活防水の場合はおやめください。

### ●防水性能について

お買い上げいただいた時計の防水性能を裏ぶたでご確認の上ご使用ください。

| 裏ぶた表示 | 防水性能 | お取扱方法 |
|---|---|---|
| 防水性能表示なし | 非防水です。 | 水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないで下さい。 |
| WATER RESISTANT | 日常生活用防水です。 | 日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。 ⚠警告 水over には使用しないで下さい。 |
| WATER RESISTANT 5 BAR | 日常生活用強化防水で5気圧防水です。 | 水泳などのスポーツに使用できます。 |
| WATER RESISTANT 10 (20) BAR | 日常生活用強化防水で10 (20) 気圧防水です。 | 空気ボンベを使用しないスキンダイビングに使用できます。 |

### ●バンドについて

バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く痛んだり、肌のかぶれ・そでロの汚れなどの原因になります。長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

金属バンド
・ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
・手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
・水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
・バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。
（時計本体は水にぬれないように、台所用リップなどで保護しておきましょう。）
残った水分は柔らかな布でふき取ってください。
・チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
・さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
・万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

皮革バンド
・水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
・水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽く ふいてください。
・直接日光にあたる場所には放置しないでください。
・色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
・時計本体が日常生活用強化防水 10 (20) 気圧防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

ポリウレタンバンド
・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
・特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
（時計本体は水にぬれないように、台所用リップなどで保護しておきましょう。）
・弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

かぶれやアレルギーについて
バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

バンドサイズのめやすについて
バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。
時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。

## ■アフターサービスについて

### ●保証と修理について

・修理や点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
・保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
・保証内容は保証書に記載したとおりです。
保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
・保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

### ●補修用性能部品について

・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常 7 年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
・修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

### ●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について

・長くご愛用いただくために、3 年～ 4 年に 1 度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。
ご使用状況によっては、漏液により表示消失が生じることがあります。
またパッキンなどの部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。
点検調整のための分解掃除（オーバーホール）は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。
・点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

## ■電池交換後のお願い（システムリセット）

●電池交換後や、万一異常な表示（読めない表示など）になった場合、以下の操作をしてください。
時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。

［システムリセットのしかた］
START/STOP ボタン、MODE/ADJUST ボタン、LIGHT ボタン、DISPLAY ボタンを 4 つ同時に 2 ～ 3 秒間押し続けてください。表示が一旦消え、ボタンを離した後、タイムモードになります。

ご使用前に下記の順序で操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定

## 製品仕様

| | |
|---|---|
| クロノグラフ機能 | 23 時間 59 分 59 秒 |
| ラップスプリット機能 | 最大 100 ラップ（各 50 ラップ x 2 ラン） |
| タイマー機能 | 1 ch リピートタイマー |
| アラーム機能 | 3 ch デイリーアラーム |
| 防水機能 | 5 気圧防水 |
| 作動温度範囲 | 0℃ ～ +40℃ |
| 携帯精度 | 平均月差 ±30 秒<br>（気温 5℃～ 35℃において） |

**素材**

| | |
|---|---|
| ケース | プラスチック |
| バンド | ポリウレタン |
| ガラス | アクリルガラス |

**使用電池**

| シリーズ名 | 機種 | 電池コード | |
|---|---|---|---|
| AR09 | WJ18 | CR1620 | SB-T17 |

**電池寿命**
電池の寿命は、特定機能の使用や頻度によりますが約 2 年間です。

⚠
水中では絶対にボタンを操作しないでください。浸水により破損する可能性があります。

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

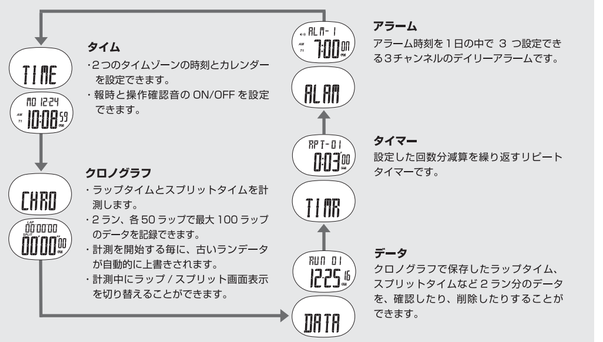
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご愛用くださいますようお願い申しあげます。なお、この取扱説明書はお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

## 各部の名称

※反転液晶搭載のモデルでは、液晶表示の白黒が逆になります。

## モードの選択

**MODE/ADJUST ボタン**を押すごとに、モードが切り替わります。設定したいモードが表示されるまで**MODE/ADJUST ボタン**を繰り返し押してください。




**タイム**
・2つのタイムゾーンの時刻とカレンダーを設定できます。
・報時と操作確認音の ON/OFF を設定できます。

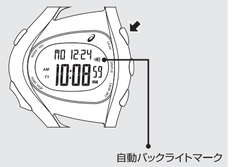
**クロノグラフ**
・ラップタイムとスプリットタイムを計測します。
・2 ラン、各 50 ラップで最大 100 ラップのデータを記録できます。
・計測を開始する毎に、古いランデータが自動的に上書きされます。
・計測中にラップ / スプリット画面表示を切り替えることができます。

**アラーム**
アラーム時刻を 1 日の中で 3 つ設定できる 3 チャンネルのデイリーアラームです。

**タイマー**
設定した回数分減算を繰り返すリピートタイマーです。

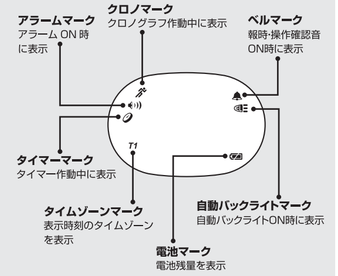
**データ**
クロノグラフで保存したラップタイム、スプリットタイムなど 2 ラン分のデータを、確認したり、削除したりすることができます。

## バックライト



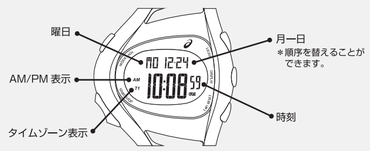

**LIGHT ボタン**を押すと、バックライトが点灯します。
また、**LIGHT ボタン**を 2 秒間押し続けることに、自動バックライトの ON/OFF が切り替えられます。自動バックライトを ON すると、各ボタンを押すごとにバックライトが点灯します。

## マークの説明




## タイム TIME

### 時刻・カレンダーの表示




### 時刻・コントラストの設定

❶ **MODE/ADJUST ボタン**を 2 秒間押し続けると、秒表示が点滅します。

**START/STOP ボタン**または**DISPLAY ボタン**を押すと 0 秒に戻ります。

❷ **LAP/RESET ボタン**を押すと、分表示が点滅します。

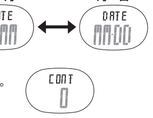
❸ **START/STOP ボタン**を押すと点滅している数値が進み、**DISPLAY ボタン**を押すと数値が戻ります。これらのボタンで数値を合わせます。
長押しすると早送りします。
❷から❷を繰り返して、分、時、日、月、年の設定、12/24 時間表示選択、日 / 月表示順選択 *、コントラストの設定 ** を行います。

❹ **MODE/ADJUST ボタン**を押すと、すべての設定が保存されます。
※操作を行わない状態が 2 ～ 3 分続くと、自動的に設定が保存されます。

❺ 2 つのタイムゾーン（T1、T2）の時刻・カレンダーが設定できます。**LAP/RESET ボタン**を 2 秒間押し続けると、もう一方のタイムゾーンに切り替わりますので、❶から❹を繰り返し設定してください。

***日/月表示順序の選択**
「日」と「月」の表示順を選ぶことができます。

****コントラストの設定**
ディスプレイ表示の濃淡を調整します。
－3（薄い）⇄ 0 ⇄ 3（濃い）




### 報時と操作確認音の ON/OFF

**START/STOP ボタン**を押すごとに、ベルマーク「🔔」がついたり消えたりします。ベルマーク「🔔」がついているときに、毎正時の報時を行い、操作確認音が鳴ります。

ベルマーク

### アラーム音の確認

**START/STOP ボタン**と **DISPLAY ボタン**を同時に押すと、アラーム音を確認できます。

## クロノグラフ CHRO

### 表示の切替

**DISPLAY ボタン**を押すごとに、ラップタイムとスプリットタイムの表示位置が切り替わります。
メインで表示させたい画面にしてください。

※表示は、計測中でも、計測がストップされている状態でも切り替えることができます。

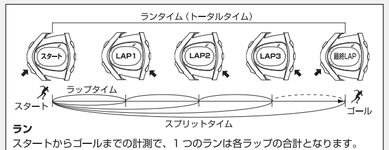
### 計測の開始・停止・保存・リセット

❶ **START/ STOPボタン**を押すと、計測が開始されます。
※画面は上段：LAP、下段：SPLIT の表示の場合です。

❷ **LAP/RESET ボタン**を押すとラップタイムが記録され、10 秒間ラップ番号と計測されたラップタイムが表示されます。**LAP/RESET ボタン**を押すごとに、その区間のラップタイムが記録され、次のラップ計測が開始されます。

❸ **START/ STOPボタン**を押すと、計測が停止します。再び **START/ STOP ボタン**を押すと、計測が再開されます。

❹ 計測が停止した状態で **LAP/RESET ボタン**を押すと、計測したラップタイムが保存され、表示がリセットされます。
※最初の 60 分は 1/100 秒単位で、その後は 1 秒単位で表示し、最大 23 時間 59 分 59 秒まで計測できます。




**ラン**
スタートからゴールまでの計測で、1 つのランは各ラップの合計となります。
**ラップ**
ランの中の、ある特定の区間を通過するのに要した時間です。
※スプリットはスタートから特定の区間までの途中経過時間です。

### 計測のメモリー

常に最新のラン計測が RUN 01 としてメモリーされ、2 つのラン（RUN 01、RUN 02）の計測をメモリーすることができます。各ランでは最大 50 本のラップタイム、スプリットタイムを記録することができます。
50 ラップまで記録した後に、新しいラップタイムを計測すると、ラップ番号と計測されたラップタイムが 5 秒間表示され、その後 FULL 表示が 5 秒間現れた後に、新しい計測が開始します。

※FULL 表示が現れると、計測されたラップタイム、スプリットタイムは表示されますが、保存されず、データモードで確認することができません。

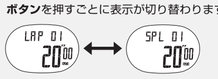
## データ DATA

### データの見方

❶ **START/STOP ボタン**を押して確認したいラン番号を選びます。**START/STOP ボタン**を押すごとに RUN 01 と RUN 02 が交互に表示されます。ラン番号とともにランを計測した日付が表示されます。
※表示の切換はデータ確認の途中でも可能です。
ただし、クロノグラフ計測中は、古いランデータが消去されているため、RUN 01 のみが表示されます。

❷ **LAP/RESET ボタン**を押すごとに選択したラン番号のデータ（トータルタイム、各ラップタイムまたはスプリットタイム）が表示されます。

❸ ラップデータ表示中に **DISPLAY ボタン**を押すとスプリットタイム表示になり、**DISPLAY ボタン**を押すごとに表示が切り替わります。




### データの更新と削除

**●データの更新**
2 つのラン（RUN 01、RUN 02）の計測後に新しいランの計測を開始すると、RUN 02 のデータ（古い方のデータ）がすべて削除されます。それまで RUN 01 として保存されていたデータが RUN 02 となり、新しく計測したデータが RUN 01 としてメモリーされます。

**●データの削除**
メモリー中のすべてのデータが削除されます。

❶ データモードで **START/STOP ボタン**と **DISPLAY ボタン**を同時に 2 秒間押し続けると、「CLR」表示が点滅します。

❷ アラーム音とともに**すべてのデータが削除され**、次の表示が現れます。

※データ削除後最初の計測中は、ラップタイムを計測しても保存されていないため、データモードでは「no DATA」が表示されます。
※保存されたデータは計測中でも、削除できます。

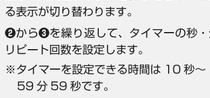
## タイマー TIMR

### タイマーの設定

❶ **MODE/ADJUST ボタン**を 2 秒間押し続けると、タイマーの秒表示が点滅します。
※タイマーがリセットされていないと、表示は切り替りません。リセット方法は「タイマーの開始・停止・リセット」をご参照ください。

❷ **START/STOP ボタン**を押すと、点滅している数値をが進み、**DISPLAY ボタン**を押すと、点滅している数値が戻ります。長押しすると早送りします。
これらのボタンで数値を合わせます。

❸ **LAP/RESET ボタン**を押すごとに、点滅している表示が切り替わります。
❷から❸を繰り返して、タイマーの秒・分・時とリピート回数を設定します。
※タイマーを設定できる時間は 10 秒～ 23 時間 59 分 59 秒です。
※ 1 回から 99 回までリピート回数を設定できます。



❹ **MODE/ADJUST ボタン**を押すと、タイマーの設定が保存されます。
※操作を行わない状態が 2 ～ 3 分続くと、自動的に設定が保存されます。

### タイマーの開始・停止・リセット

❶ **START/STOP ボタン**を押すと、タイマーが開始します。
タイムアップ 3 秒前から予告音が鳴り、その後 3 秒間タイムアップ音が鳴ります。
**いずれかのボタン**を押せば、タイムアップ音は止まります。

❷ 途中でタイマーを止めるには、**START/STOP ボタン**を押します。上段に設定時間が表示されます。
再スタートする場合も**START/STOP ボタン**を押します。
※途中のストップ、再スタートは何回でも繰り返すことができます。

❸ タイマー終了後、自動的に設定したタイマー時間にリセットされます。途中でリセットする場合はタイマーをストップした後に **LAP/RESET ボタン**を押します。

## アラーム ALAM

### アラームの設定

❶ **LAP/RESET ボタン**を押すごとに、アラーム番号が切り替わります。設定したいアラーム番号に合わせます。

❷ **MODE/ADJUST ボタン**を 2 秒間押し続けると、分表示が点滅します。

❸ **START/STOP ボタン**を押すと、点滅している数値をが進み、**DISPLAY ボタン**を押すと、点滅している数値が戻ります。長押しすると早送りします。
これらのボタンで数値を合わせます。

❹ **LAP/RESET ボタン**を押すと、時表示が点滅します。
❸から❹を繰り返して、分、時の設定、タイムゾーンの選択（T1、T2）をします。
アラームは選択したタイムゾーンの時刻に連動します。

❺ **MODE/ADJUST ボタン**を押すと、すべての設定が保存されアラームが ON になります。

### アラームの ON/OFF

❶ **LAP/RESET ボタン**を押すごとに、アラーム番号が切り替わります。
ON/OFF させたいアラーム番号を表示させてください。

❷ **START/STOP ボタン**を押すごとに、アラームの ON と OFF が切り替わります。

### アラーム音の停止

設定した時間にアラームが20秒間鳴ります。止めたい場合は、いずれかのボタンを押せばアラームは止まります。